



いわし
くさ〜い!

(柁が)千ク千クし
ていたい



これどこに飾る?

節分(豆まきをしました)

生路保育園では、「節分ってなんだろう」「子どもたちに伝えたいことは何か」という保育士の話し合いから始まり、「節分について由来を知らせる」ことに重点を置いて豆まきをしました。子どもたちに伝わりやすいよう各学年(クラス)で由来について話をしました。

年少児はただ怖い「鬼」の存在はあるかという話し合いの結果、年上児が鬼を退治した後に、「福は内」をしました。

年中児は、柁を探しに出かけ現地で柁翳を作り、なぜ柁翳を飾るのかを知らせたり、豆を投げる理由などを考えたりしました。

年長児は、木材と釘を使って自分たちでますを作ったり、鬼を子どもが演じ豆まきをしたりしました。



年長児が作った ます です
これを見た年中児が「え!すごい。
作ってみたい」「どうやって作った
の?」と感動の声があがっていました。



鬼は外〜
福は内〜



ひとし先生が
鬼だったね〜





おれも
やりたい

ひもを
こうして…



首に
まけたよ!

次は
何色にしようかな



ここにやったら
倒れないよね!?



やりにくい
横にしてやる?



冬ですが例年より暖かい日が多く、泥や泡遊びに夢中になっている子もいます。年上の子が泡と水を調合する様子を見てきた年少児は、どのようにするとクリーミーになるか考えながら遊んでいます。

水たまりがあった日には、そこから道を作り「そこが坂になってるからこっちに流れてこないんだよ」「ここは温泉にしよう」と話し合いながら遊ぶ姿が見られました。



この後、写真には移りきれないほど大きな範囲へと広がっていきました。



見て～
トロトロ～



落ちるなよ～



ここを掘って
穴を飛び越えよう！



さいしょはゲー
じゃんけんぽい!!!